



目的

阿蘇の草原維持に積極的に取り組む企業・団体を支援し、
新たな担い手や財源を確保すること

現状・課題

本県の「悠久の宝」である阿蘇の雄大な草原は、さまざまな動植物を育むだけでなく、水源涵養や土砂災害の緩和など重要な役割があり、千年以上の間、放牧や野焼きなど人々の生業により維持されてきました。

しかし、現在は野焼きの担い手不足が進んでおり、現状としては、ボランティアの支援がなければ、草原を維持することが難しくなっています。

また、ボランティア自体の高齢化も進んでいるため、現役世代のボランティア確保が必要な状況です。

認定対象者

人的 協力団体

草原維持のボランティア（野焼き支援ボランティア等）に参加する企業・団体

【認定要件】

- これまで（過去3年間程度）、草原維持のボランティアに企業・団体が参加した実績があり、次年度以降もボランティアに参加する意思がある企業・団体
- これまで草原維持のボランティアに企業・団体が参加した実績はないが、公益財団法人阿蘇グリーンストックが実施する野焼き支援ボランティア初心者研修会を受講した上で、ボランティアに参加する企業・団体



金銭的 協力団体

草原維持の募金（阿蘇草原再生募金等）を行う企業・団体

【認定要件】

- 草原維持の募金を企業・団体が年額10万円以上行った実績があり、次年度以降も募金を行う意思がある企業・団体





申請フロー





支援対象経費

「人的協力団体」については、草原維持のボランティアの参加に必要な以下の経費を支援。

- 交通費（レンタカー代、バス借り上げ代等）
- ボランティア初心者研修会費、保険加入費
- 備品（ヘルメット、ゴーグル、作業着、軍手、安全靴等）
- その他、草原維持のボランティア活動に必要と認められる経費

支援上限額：**15万円/団体**

メリット

「阿蘇草原応援企業サポーター」に認定されると…

- ① 熊本県ホームページや県が運営するSNS等の広報媒体に掲載
- ② 阿蘇草原応援企業サポーターロゴマーク（阿蘇の草原×くまモン）を企業・団体のホームページや名刺などに使用することができる
- ③ 熊本県SDGs登録制度の「SDGs達成に向けた取組みチェックリスト」の項目を満たす
※ 「30 緑の保全」、「43 地域への参画」



阿蘇草原応援企業サポーターとしてたくさんの企業・団体が阿蘇の草原維持活動に積極的に取り組むことで、



阿蘇の草原維持につながります!!

